

洛和会音羽病院

地域連携ニュース

8

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111(代) <https://www.rakuwa.or.jp/otowa/>

2023 August



Obstetrics and Gynecology

女性を
守る

手術支援ロボット「da Vinci Xi」 産婦人科領域での活用



洛和会音羽病院 副院長
産婦人科 部長
産婦人科 腹腔鏡手術センター
センター長 兼務

いとう みゆき
伊藤 美幸

専門分野

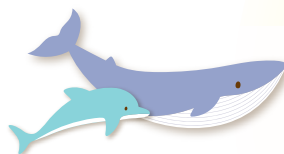
産婦人科一般
内視鏡手術、婦人科腫瘍

専門医認定・資格など

- 日本産科婦人科学会婦人科専門医／指導医
- 日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 日本ロボット外科学会専門医
- 日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医

洛和会音羽病院 産婦人科では子宮全摘術や骨盤臓器脱に対する仙骨腔固定術にロボット支援下手術を取り入れています。従来の開腹手術と比較して、通常の腹腔鏡手術と同様に、傷が小さく痛みが軽度、手術後の回復が早いというメリットがあり、加えて手術中の出血量が少ないなどの利点もあります。これはロボットが拡大視野に優れており、また手術操作アームの関節可動域が人の手や腹腔鏡手術の鉗子より大きく、手ぶれがないことにより繊細な手術が可能になるからです。

また重量の大きいものを把持する力も強いいため、より大きな筋腫に対して傷の小さな手術が可能になります。ロボット支援下手術を取り入れてから、腹腔鏡ではできなかった大きな子宮でも開腹することなく手術を行えるようになってきています。



Check!

詳細はこちらから
ご覧ください



悪性腫瘍に対する 集学的治療を 行っています

洛和会音羽病院は、京都府がん診療推進病院として地域連携の推進に努め、がん医療に関する相談支援・情報提供などに取り組んでいます。

内科と外科の医師、薬剤師、看護師などがチームとなり、患者さんの意向もお聞きしながら適切な治療方法を提案し、ともにがんに向き合っています。



▶9価ワクチン(シルガード9)も公費で受けられます。



子宮頸がんなどの原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)への感染を予防する「HPVワクチン」の積極的な勧奨により、**2価ワクチン**(サーバリックス)、**4価ワクチン**(ガーダシル)に加え、令和5年4月から、**9価ワクチン**(シルガード9)も公費で受けられるようになりました。

- 対象年齢の女子は公費
- 半年～1年の間に2回または3回接種
洛和会音羽病院で接種できます。

対象年齢は小学6年生～高校1年相当ですが、平成9年度～平成18年度生まれ(誕生日が1997年4月2日～2007年4月1日)までの女性の中で、小学6年生～高校1年生の頃に、HPVワクチンの接種の機会を逃した方も、公費で接種できます。

▶HPVワクチン外来 毎週木、金曜日(祝日除く)午後4時～ ※1日3人

- 午後4時から医師より説明がありますので、時間厳守でお越しください。
- 未成年の方は初回来院時には必ず保護者同伴をお願いします。
- 当院は原則、公費負担の9価ワクチンの接種となっています。

Check!

HPVワクチン接種についての詳細はこちら



洛和会音羽病院 地域連携課

業務時間 月～金曜日：午前8時30分～午後8時
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先

地域連携課直通

TEL 075(593)7725

FAX 075(593)4160

E-mail otowa@rakuwa.or.jp

医療機関予約専用フリーダイヤル 0120(607)489

ご意見・ご質問・ご要望などございましたら
お申し付けください。